

# 令和4 年度第22回ヨコハマe アンケート

## 地域の防犯対策に関するアンケート

実施期間 令和5年2月10日（金）から2月24日（金）

事業所管課 市民局 地域防犯支援課

回答者数 1,299人（回答率：30.7%）

【参考】eアンケートメンバー数 4,233人（2月10日時点）

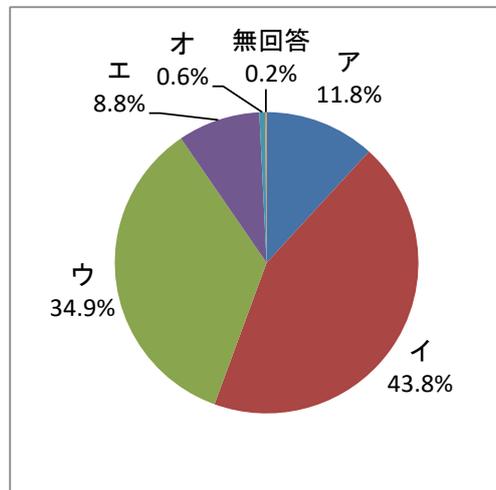
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	9 (0.7%)	65 (5.0%)	216 (16.6%)	366 (28.2%)	326 (25.1%)	304 (23.4%)	1,287 (99.1%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)	11 (0.8%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)
計	1 (0.1%)	10 (0.8%)	66 (5.1%)	218 (16.8%)	368 (28.3%)	332 (25.6%)	304 (23.4%)	1,299 (100.0%)

Q1 お住いの地域で生活するなかで防犯上の不安を感じていますか。  
(単一選択)

n = 1,299

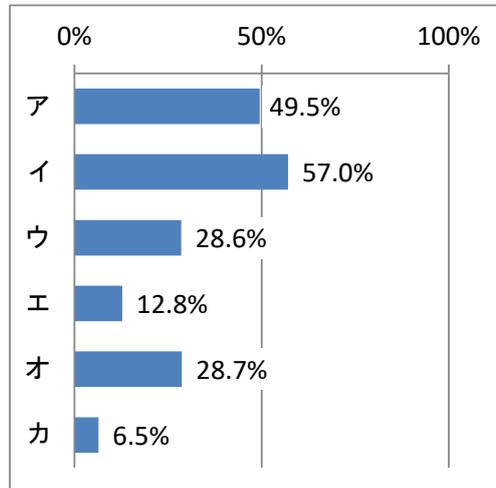
ア	不安を感じている	11.8%	153
イ	どちらかといえば不安を感じている	43.8%	569
ウ	どちらかといえば不安を感じていない	34.9%	453
エ	不安を感じていない	8.8%	114
オ	わからない	0.6%	8
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,299



**Q2 防犯上の不安を感じる場所について教えてください。  
(複数選択可)**

n = 1,299

ア	自宅	49.5%	643
イ	近所の道路	57.0%	741
ウ	近所の公園や遊び場	28.6%	371
エ	近所の学校やその周辺	12.8%	166
オ	買い物に行く商店街や最寄りの駅周辺	28.7%	373
カ	その他	6.5%	84



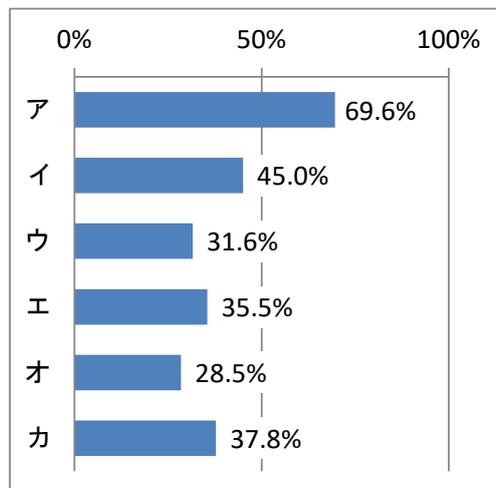
その他(抜粋)

自宅から離れた駐車場
空き家周辺
公園内にある公衆トイレ

**Q3 どのような犯罪に対して不安がありますか。  
(複数選択可)**

n = 1,299

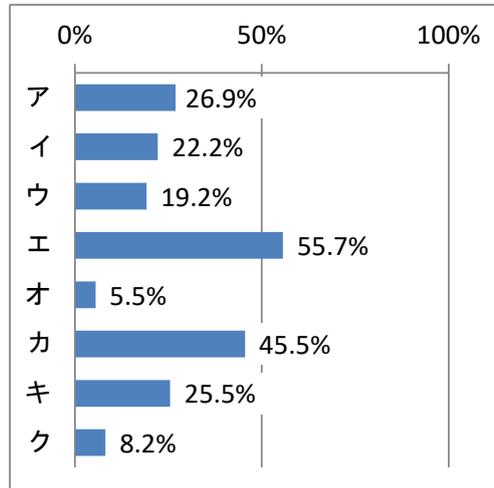
ア	空き巣や忍び込みなどの住居侵入	69.6%	904
イ	自転車等の盗難や車上荒らしなどの窃盗	45.0%	585
ウ	痴漢などの性犯罪	31.6%	410
エ	殺人や強盗などの凶悪犯罪	35.5%	461
オ	通学路での連れ去りなど主に子どもが被害に遭いやすい犯罪	28.5%	370
カ	特殊詐欺(オレオレ詐欺等)などの犯罪	37.8%	491



**Q4 地域の安全に関する情報を主に何から得ていますか。  
(複数選択可)**

n = 1,299

ア	横浜市LINE公式アカウント	26.9%	350
イ	防犯Eメール	22.2%	288
ウ	警察署からのピーガルクン子ども安全メール	19.2%	249
エ	広報よこはま	55.7%	723
オ	防犯に関するイベントや講習会	5.5%	72
カ	インターネット	45.5%	591
キ	家族・知人	25.5%	331
ク	その他	8.2%	106



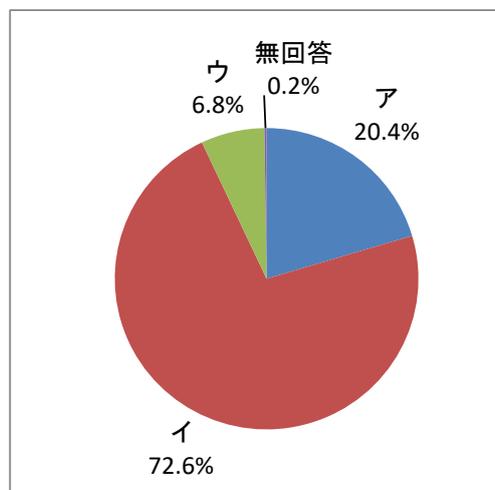
その他(抜粋)

回覧板
TV、新聞
地域の掲示板

**Q5 新型コロナウイルス感染症拡大以降、お住いの地域における防犯上の不安感について何か変化を感じますか。  
(単一選択)**

n = 1,299

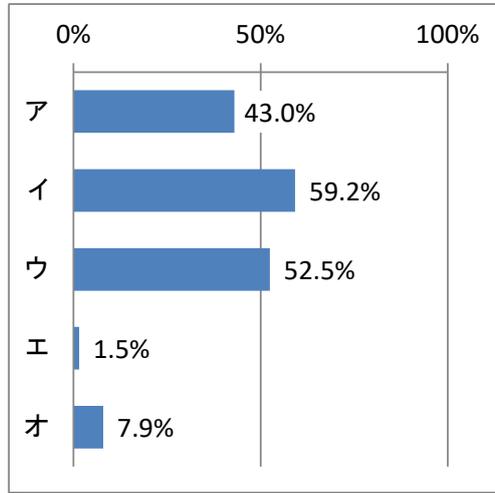
ア	変化を感じる (Q6へ)	20.4%	265
イ	以前と特に変わらない (Q7へ)	72.6%	943
ウ	わからない (Q7へ)	6.8%	88
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,299



**Q6** Q5で「ア 変化を感じる」と回答された方にお聞きます。  
 どのような点で変化を感じますか。  
 (複数選択可)

n = 265

ア	地域の防犯活動が減っているように感じる	43.0%	114
イ	治安が悪化しているように感じる	59.2%	157
ウ	地域のつながりが少なくなり不安が増している	52.5%	139
エ	コロナ禍以前より安全になったと感じている	1.5%	4
オ	その他	7.9%	21



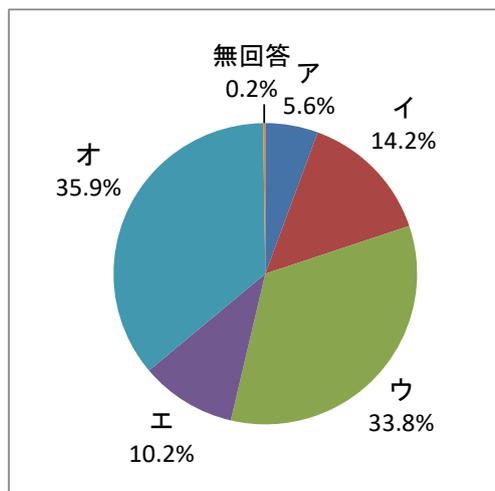
その他(抜粋)

人の外出が減り、人の目に付かない状況が生まれている。
マスクの着用により、人の顔が見えなくなっており、表情から得られる情報が減って不安を感じる。
自宅での時間が増え悪質な勧誘に接触する機会が増えている。

**Q7** 全員にお聞きます。  
 お住いの地域の防犯活動や地域の防犯に対する意識についてどのように感じていますか。  
 (単一選択)

n = 1,299

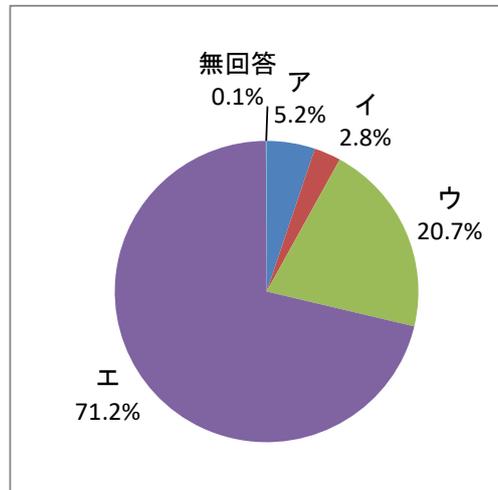
ア	活動が活発で防犯に対する意識も高い	5.6%	73
イ	活動は活発だがより一層防犯に対する意識を高める必要がある	14.2%	185
ウ	活動はされているものの形式的で防犯に対する意識が高まっていない	33.8%	439
エ	自分の住んでいる地域では防犯活動が行われていない	10.2%	133
オ	地域の防犯活動についてよくわからない	35.9%	466
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,299



**Q8 地域住民がボランティアで実施している防犯活動への参加状況について教えてください。  
(単一選択)**

n = 1,299

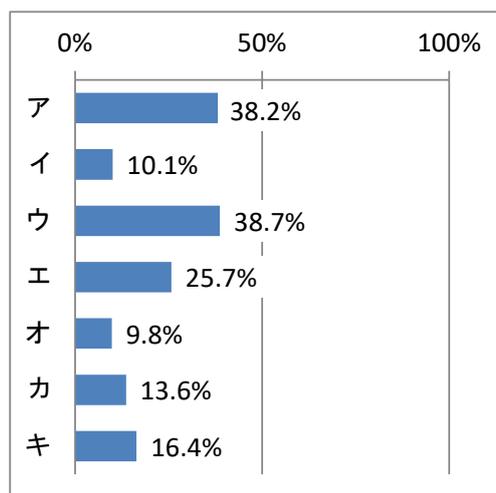
ア	積極的に参加している (Q10へ)	5.2%	67
イ	活動している人に誘われ参加している (Q10へ)	2.8%	37
ウ	過去に参加したことがある (Q10へ)	20.7%	269
エ	参加したことがない (Q9へ)	71.2%	925
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,299



**Q9 Q8で「エ 参加したことがない」と回答された方にお聞きます。  
その理由について教えてください。  
(複数選択可)**

n = 925

ア	時間に余裕がない	38.2%	353
イ	健康に不安がある	10.1%	93
ウ	参加したいが機会がない	38.7%	358
エ	人間関係がわずらわしい	25.7%	238
オ	防犯は警察にまかせるべきと思っている	9.8%	91
カ	自分自身で防犯対策をすればよいと思っている	13.6%	126
キ	その他	16.4%	152



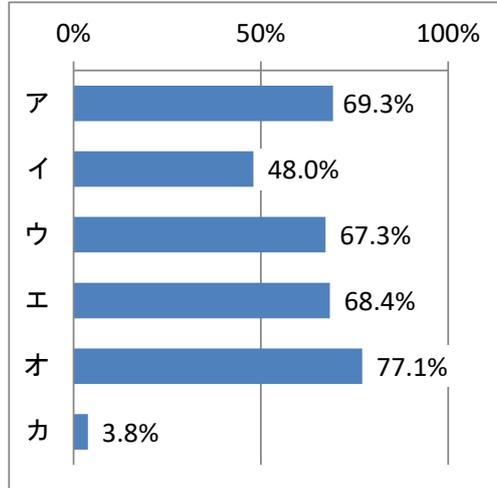
**その他(抜粋)**

防犯活動がどこでどのように行われているのかわからない。
防犯活動が行われていることを知らない。
近所との繋がりが弱い。

**Q10 全員にお聞きします。身近な犯罪を減らしていくために必要な手立ては何だと思いますか。(複数選択可)**

n = 1,299

ア	自宅での防犯対策	69.3%	900
イ	防犯パトロール等の地域での防犯活動	48.0%	624
ウ	警察のパトロールや取締り	67.3%	874
エ	防犯灯など住宅街等の生活空間における夜間照明設備の設置	68.4%	889
オ	防犯カメラの設置による抑止	77.1%	1,001
カ	その他	3.8%	50



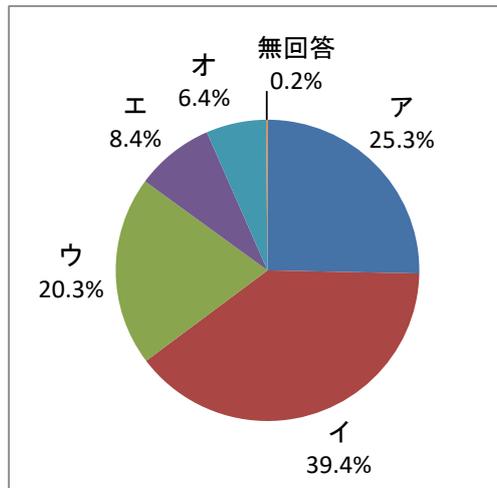
その他(抜粋)

日頃からの近所付き合い
街をきれいにするなど犯罪者が発生しにくいまちづくり
防犯情報に関するリアルタイムな広報

**Q11 横浜市内の防犯灯など住宅街等の生活空間における夜間照明設備の設置状況について、どう思いますか。(単一選択)**

n = 1,299

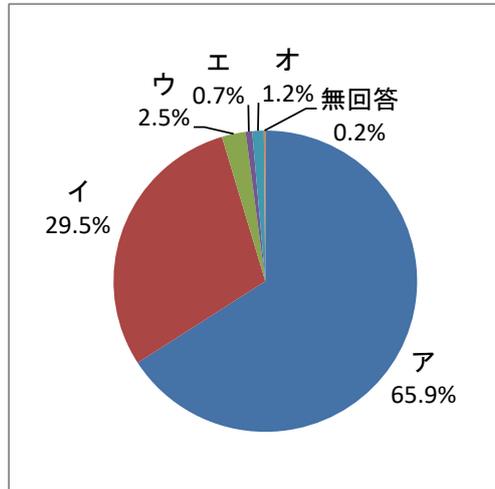
ア	不足していると思う	25.3%	329
イ	どちらかといえば不足していると思う	39.4%	512
ウ	どちらかといえば不足していないと思う	20.3%	264
エ	不足していないと思う	8.4%	109
オ	わからない	6.4%	83
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,299



**Q12 防犯カメラは犯罪の抑止に効果があると思いますか。  
(単一選択)**

n = 1,299

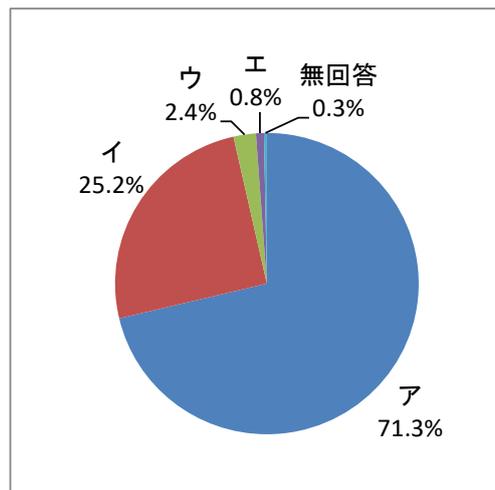
ア	あると思う	65.9%	856
イ	どちらかといえばあると思う	29.5%	383
ウ	どちらかといえばないと思う	2.5%	33
エ	ないと思う	0.7%	9
オ	わからない	1.2%	16
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,299



**Q13 公共の場所(道路などの不特定多数の人が利用する場所)に防犯カメラは必要だと思いますか。  
(単一選択)**

n = 1,299

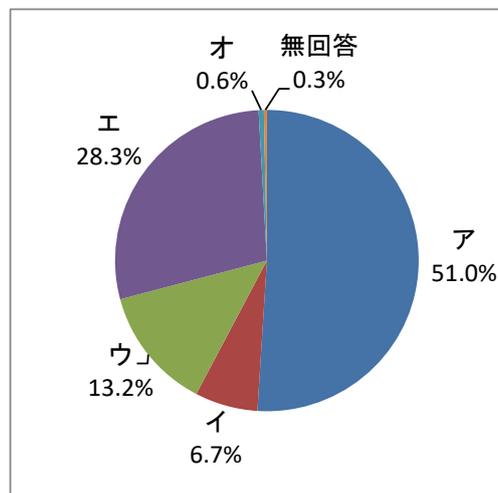
ア	必要だと思う (Q14へ)	71.3%	926
イ	どちらかといえば必要だと思う (Q14へ)	25.2%	327
ウ	どちらかといえば必要でないと思う (Q15へ)	2.4%	31
エ	必要でないと思う (Q15へ)	0.8%	11
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,299



**Q14** Q13で「ア 必要だと思う」または「イ どちらかといえば必要だと思う」と回答された方にお聞きします。なぜ公共の場所に防犯カメラが必要だと思いますか。  
(単一選択)

n = 1,253

ア	犯罪の抑止効果が期待できる	51.0%	639
イ	安心感が増す	6.7%	84
ウ	地域全体の安全安心につながる	13.2%	165
エ	犯罪の検挙が期待できる	28.3%	354
オ	その他	0.6%	7
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,253



その他(抜粋)

犯罪が発生した際に証拠を残せる可能性が高い

**Q15** 全員にお聞きします。公共の場所に設置する防犯カメラについて、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。  
(自由意見)

(抜粋)

今後も設置数を増やしていくべき。
必要と感じるが、どこまで設置が必要かは何ともいえない。
公共の利益と個人の情報の保護でバランスが難しい。利用方法の明確化と確実な運用が必要。常に監視されているというのは不愉快な面もあるが、守られているという面もある事を周知してほしい。
防犯カメラが付いていれば、犯罪抑止につながり、犯人逮捕にも有効だと思う。
設置するだけでなく誰が管理し、誰が見ているのかを明確にする必要がある。
プライバシー侵害にならないように、気を付ける必要がある。
公園の周りや、不特定多数が使用するトイレの入り口付近など、犯罪に繋がりがやすい場所には設置を増やすべき。
設置している事を周囲に分かるように掲示してほしい。
これからの時代においては必須の取り組みだと思う。正しく運用される仕組み作りが大切。
カメラがあれば抑止力になると思うが、なくても犯罪が起きない社会になってもらいたい。